

# 国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの  
メッセージ



## かけがえのない2年間の海外経験

数回海外旅行と海外出張をしたことがある程度だった私がロンドン事務所に赴任していたのは2014年から2016年まで。そんな私がロンドンで実際に暮らしてみてもう感じたかを少しだけご紹介したいと思います。

まず、ロンドンの物価の高さに驚きました。特に高いのが地下鉄と外食。例えば、地下鉄の初乗りが約440円、一風堂のラーメンは約2,000円といった感じです。ただ、物価が高いと嘆いていても仕方ないので、2年目には中古の自転車を購入し、自宅から職場までの約15kmを自転車通勤することで、少しでも節約するようにしました。中古だったため、タイヤがパンクしたり、チェーンがいきなり外れたりトラブル続きでしたが、大英博物館やバッキンガム宮殿を横目に見ながらの自転車通勤は、地下鉄通勤では絶対に得られない本当に爽快な経験でした。自転車通勤をしているロンドンの駐在員にはほとんどお会いしたことがなく、ロンドン生活の自慢の一つです。

また、ロンドンといえばご飯がまずいとよく言われますが、下調べしてからレストランに行けば滅多なことはないかと思います。長くいる方にお聞きすると、ロンドン五輪の頃はかなり改善されたそうです。ただし、スペインやイタリアと違って、当てもなくふらっとお店に入ることはお薦めしません。調べずに入ったお店で、パサパサのパンや味のない料理が出てきて、後悔したことは一度や二度ではありません。

ロンドンのことをもっと色々書きたいのですが、あと一つだけ。ロンドンには本当に多様性に富んだ都市でした。地下鉄では世界各国の言葉が飛び交うのが当たり前。住んでいた家のオーナーさんはインド人。お隣はギリシャ人。手続きで役所に行ったとき、待合室で隣に座ったジンバブエ出身のおばさんとお互いの国の食事の話で盛り上がったこともありました。夏になると、上半身裸で自

石川県商工労働部産業政策課 主任主事 湊 慎一郎  
転車に乗るおじさんを見かけることも。最初は怪訝な顔で見ていた私も、2年目になると、これもロンドンらしいなと微笑ましく見ていました。慣れるまでは大変でしたが、慣れてくるとロンドン是非常に居心地のいい街でした。

クリアロンドン事務所では、ジャパン祭りなどのイベントやJETプログラム、自治体の皆様の活動支援などを担当しました。県庁では出来ない経験を沢山させていただきましたが、中でも、特に各自治体の首長さんを始めとした多くの皆様のアテンドは貴重な経験でした。

帰国後は、県内企業の海外展開支援（輸出や海外進出など）を担当しています。今年度、企業の皆様を連れて、ドイツ、イタリアに出張する機会がありました。トラブルが起こった際にも、余裕を持てるようになったことはクリアでの経験があったからこそだと思います。

県庁に入庁したときは、まさか自分が海外赴任をするとは思っていませんでした。そして、ロンドン赴任中は本当にさまざまな経験をさせていただきました。今後、ロンドンでの経験を、業務を通して還元していきたいと思っています。



ロンドン市内「ジャパン祭り」で日本の自治体をPR（2015年9月）

### プロフィール

2009年4月 石川県庁入庁  
2009年4月～2013年3月：観光交流局交流政策課 主事  
2013年4月～2014年3月：クリア東京本部多文化共生課 主事  
2014年4月～2016年3月：クリアロンドン事務所 所長補佐  
帰国後、現職。